

地域ポータルサイトならびにローカルインターネットチャンネル開設によるくしろ地域商店街魅力発信事業

事業実施主体：北海道社交飲食生活衛生同業組合 釧路地区本部
釧路未広振興会
くしろ北大通商店街振興組合
事業実施箇所：北海道釧路市
商店街店舗数：計665店舗

- 大型ショッピングモールの進出や大手デベロッパー主体のショッピングエリア開発の増加などの影響を受け、近年地域商店街は厳しい状況に置かれている。
- そのために地元ならではの情報発信強化が必要であるが、個人で行うのには限界がある。今回の事業で商店街の総合的なプラットフォームを構築し、新たな生活様式に合わせ柔軟性を高めつつ幅広いニーズに対応できるようにしていきたい。

背景・課題

- ✓ 大型ショッピングモールやオンラインショッピングの利用拡大を受け、商店街の状況は厳しく、改めて地域商店街の魅力を打ち出し伝えていく必要がある。
- ✓ プラットフォーム構築を機に商品や地域密着型店舗の良さを再認識して頂くことで地域活性化に繋げ、継続的な発展を目指したい。

取組内容

- ✓ 地域密着型の総合情報発信プラットフォーム整備と地元ライターを中心とした消費者目線での情報発信。(ポータルサイト及び動画配信チャンネル)
- ✓ 開局連動イベントの実施。
- ✓ 「釧路すえひろはしご酒」スタンプラリー開催。
- ✓ 「POP CULTURE FES釧路スタジオ」の開催。

見込まれる効果等

- ✓ 地域総合ポータルサイト「くしろCOTO」での情報発信による宣伝効果で、来訪者数や売り上げ向上。
- ✓ 地域民放インターネットch「くしろログ」を気軽に視聴してもらい、店主の人柄や商品の魅力をダイレクトに伝え、認知度・関心度の向上に繋げる。
- ✓ スタンプラリーを通じ、苦境に立たされている飲食店の支援が可能。



←総合サイトオープン告知広告



PR動画作成→